

（黒字は当日の資料，青字は議事概要）

開催日時 8/28（土）16：40～17：35（オンライン会議）

参加者 16名（正会員A：12名 正会員B：3名，その他：1名）

1. （報告）2020年事業年度活動報告（2020/7/1～2021/6/30）

2020/9/5（土）第63回全国大会（千葉大学：オンライン）にて

①生物育成分科会（参加：14名 正会員A 12名，他2名）

- ・活動報告、会計報告
- ・各委員の選出

②学会屋台（エントリー1件「生物育成におけるオンライン教材の紹介」）

2021/3 技術科教員指導能力認定試験問題作成

2021/2～3 指導能力認定試験参考書の執筆

2020/8/28, 9/8, 9/18, 12/17, 2021/5/3（8/16）

分科会メンバーへのメール送信

- ・全国大会（オンライン）での分科会の開催案内（20/8/28）
- ・分科会会議概要の送付（20/9/8）
- ・指導能力認定試験参考書の執筆について（20/9/18）
- ・技術教育の在り方検討 内容知・方法知の素案（20/12/17）
- ・全国大会への参加の呼びかけ・学会屋台の募集（21/5/3）
→ 学会屋台へのエントリー1件

以上、代表から報告が行われ、承認された。

2. （報告）2020年度分科会に関する学会活動の報告

- ・オンデマンド出版「技術科教員指導能力認定試験・中学校技術科教員採用試験2021年度参考書」の執筆

執筆担当者（8名）：荒木先生，浅野先生，大西（有）先生，勝川先生，
鎌田先生，箕作先生，森先生，平尾

- ・技術教育の在り方検討 生物育成における内容知・方法知の素案提案
平尾，荒木先生，浅野先生の3名で検討
分科会代表者等説明会（2020/8/24）
拡大在り方検討委員会に参加（2020/11/17）
第4回アイデアソンでの提案（2020/12/20）
拡大在り方検討委員会に参加（2021/3/1）

以上、代表から報告が行われ、承認された。

4. （議題）分科会から学会活動担当の選出

①分科会選出役員

2021/2022 事業年度 2021/7/1～2023/6/30（任期2年）

代表 平尾（福岡教育大学）

常任編集委員 荒木先生（埼玉大学）

編集委員 浅野先生（鹿児島大学）， 鎌田先生（長崎大学）

参加者から、現役員の継続が提案され、承認された。

②オンデマンド出版「技術科教員指導能力認定試験・中学校技術科教員採用試験 2022 年度参考書」の執筆者

担当事務局より、学会後に編集方針について説明
それをふまえて執筆者を後日募集（メール）

代表より、後日執筆者の募集を行うことが提案され、承認された。

5. （報告）学会屋台について

→ 1 件エントリー「「コロナ禍における生物育成学習の在り方
『語ろう会～何をどう学ばせるか～』」」
コアタイム 8/29（日）13：40～14：40

代表より、紹介が行われた。

6. （報告）：分科会のホームページについて

2020/9 学会HPの「分科会」ページに分科会のHPをアップ（荒木先生）
荒木先生より、議事概要の掲載について提案があり、今年度分を掲載することとした。（会計報告、作問委員を除く内容）

7. その他

*生物育成分科会の会員

- メールで配信数：21 名（2020 年度 A：19 名 B：2 名）
- 教大協名簿(2019)確認（生物育成・栽培担当）：18 名

代表より、紹介が行われた。

*シンポジウムの内容について

生物育成における内容知・方法知の提案について、参加者から意見があった。
技術教育における生物育成としての立ち位置を明確にしながら、農業教育としての
独自性も重要にすべき等、意見交換が行われた。